

この取扱説明書を良く読んでからお使いください
 日産自動車の発行する整備要領書と併せてお使いください
 取り付け後も大切に保管してください
 販売店様で取り付けをされる場合は本書を必ずお客様へお渡しください

SR22KII / SR22鍛造フルカウンター-クランクシャフト

品番	SR22KII ターボ用	(R)PS13, S14, S15	RNN14
	86.5	221011 (コロッド付221030)	221033
	87.0	221009 (コロッド付221031)	221034
	87.5	221010 (コロッド付221032)	221035
	SR22KII NA用	87.0	221013
	SR22クランクシャフト		121008

TOMEI 製品のお買い上げありがとうございます。
 本品はクランクシャフトにストローク量を5mm延長した鍛造フルカウンターを採用し、専用の鍛造ピストンと組み合わせることで排気量アップが可能となります。

注 意

- 本品は自動車競技専用です。サーキットや公道から閉鎖されたコース内に限って使用してください。
- 自動車競技という特殊用途に用いる為、取り付けは特別の訓練を受けた整備士が、設備の整った作業場で実施してください。
- 取り付けの際は、適正な工具と保護具を使用しないとけがにつながり危険です。
- 必ず日産自動車の発行する整備要領書の指示に従い脱着を行ってください。また、SR22キットでは「ピストンキット取扱説明書」を併用してください。
- 本品を装着する際に、各部品間の干渉を避けるため部品の加工が必要です。
- 指定したエンジン以外への取り付けはできません。指定したエンジン以外に取り付けると各部が適合せず、本品、およびエンジン本体を破損します。
- 本品は高回転、高出力に対応する強度を十分確保していますが、本品、および他の部品に関わる負荷は、エンジンの運転条件や各部品の組み付け、調整状態により変化します。
- 性能の追求については綿密な計画と、精度の高い組み付け調整を行ってください。
- エンジンオイル量、及びオイルの漏れ、にじみは運転前に必ず点検を行ってください。
- 本品を装着する事によってエンジン出力が向上するため、駆動系、サスペンション、ブレーキの再設定が必要です。本品にはそうした部品は付属していませんので車輛にあわせて準備 設定を行ってください。

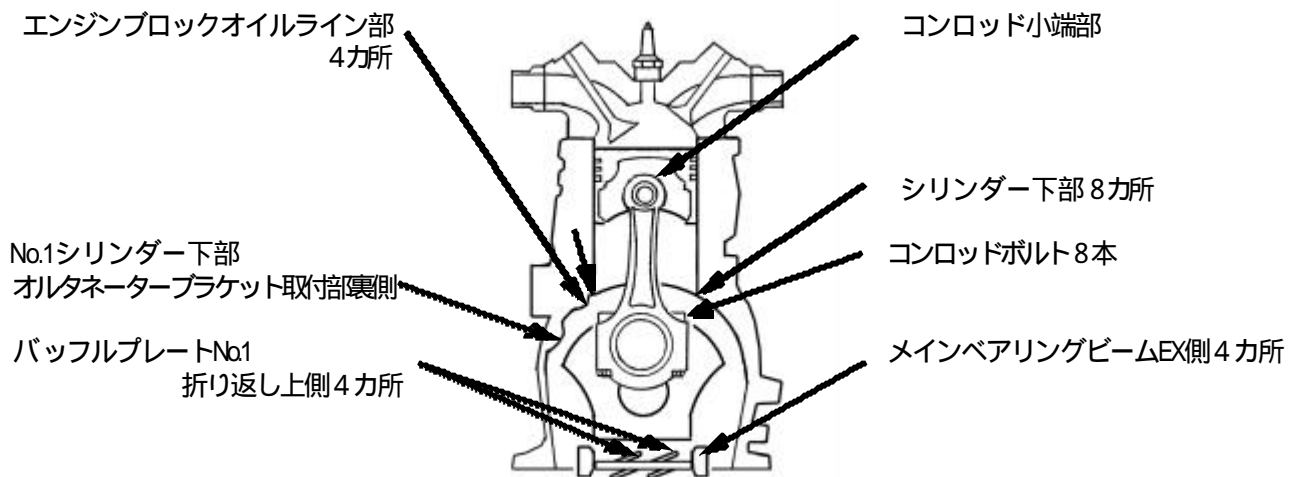
装着

SR22クランクシャフトは、ストローク量の延長により運動部の回転半径がSTD品よりも大きくなる事より、装着にあたってはコンロッドの逃げ加工として、各部の追加加工が必要になります。

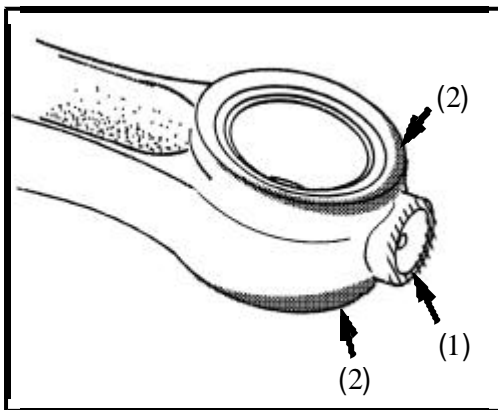
エンジン静止状態(組み付け時)でのクリアランスを1mm~1.5mm確保するよう、各部の加工を実施してください。

基本的な組み立て及び、調整は「ピストンキット取扱説明書」及び日産自動車の発行する整備要領書を使用してください。

【主な加工箇所】



コンロッド小端部



【ターボ用・NA用 (ノーマルコンロッド使用時)】

小端部の先端(1)の部分)がピストンと干渉します。リユーターなどで加工を実施してください。



- ・ノーマルコンロッドを使用する場合は必ず実施。
また、使用するコンロッドの状態を確認し、必要に応じて実施。
- ・加工部位はオイル受けとなる部分の為、必要以上に削り取らないよう、十分な注意が必要。
- ・TOMEI H断面コンロッドの場合は実施不要。

【ターボ用 (ノーマルコンロッド使用時)】

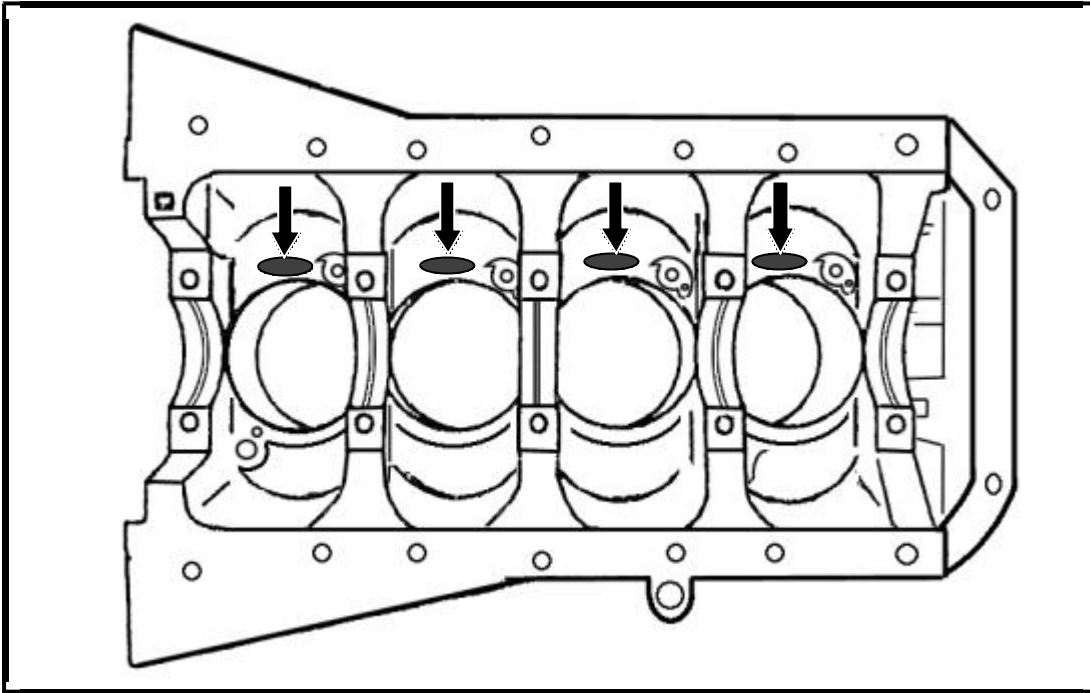
(2)の部位をリユーターなどで加工を実施してください。



- ・ターボ用にノーマルコンロッドを装着する場合は必ず実施。
また、使用するコンロッドの状態を確認し、必要に応じて実施。
- ・NAへの使用、及びTOMEI H断面コンロッドの場合は実施不要。

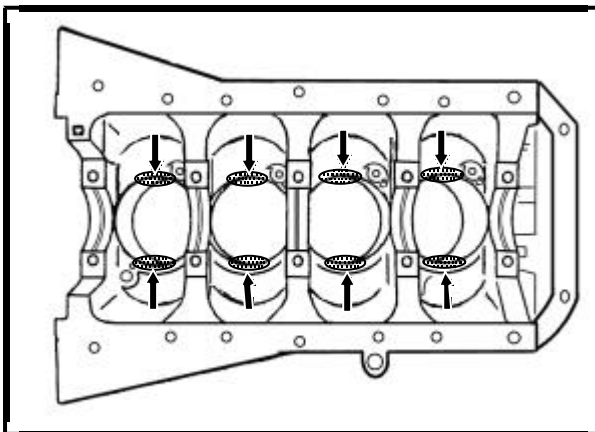
エンジンブロックオイルライン部

ノーマルコンロッドを使用する際は、装着するブロックによってコンロッドに干渉する物があります。クリアランスを1mm～1.5mm確保できるように下図4カ所をフライス、リューター等で逃げ加工を実施してください。(この部位はメインギャラリーの為、削りすぎには十分注意が必要です。)



- ・ノーマルコンロッドを使用する場合は必ずクリアランスの確認が必要。
また、使用するコンロッドの形状によってクリアランスが確保できない場合は同様の加工を実施。
- ・TOMEI H断面コンロッドの場合は実施不要。
削りすぎないように注意が必要(削りすぎの場合、オイルラインへ貫通の恐れあり)

シリンダー下部(8カ所)



ブロックにシリンダーライナーの打ち換えを施している場合は左図箇所がコンロッドに干渉する場合があります。1mm～1.5mmのクリアランスが確保できない場合はフライスや、リューター等で逃げ加工を実施してください。

コンロッドボルト(8本)

ノーマルコンロッドを使用する場合は対応品への交換が必要になります。また、使用するコンロッドにノーマルコンロッド同様の干渉を確認した場合も同様に対応品と交換して下さい。

対応品： TOMEI 強化コンロッドボルト 123002 (8本セット8,000円)

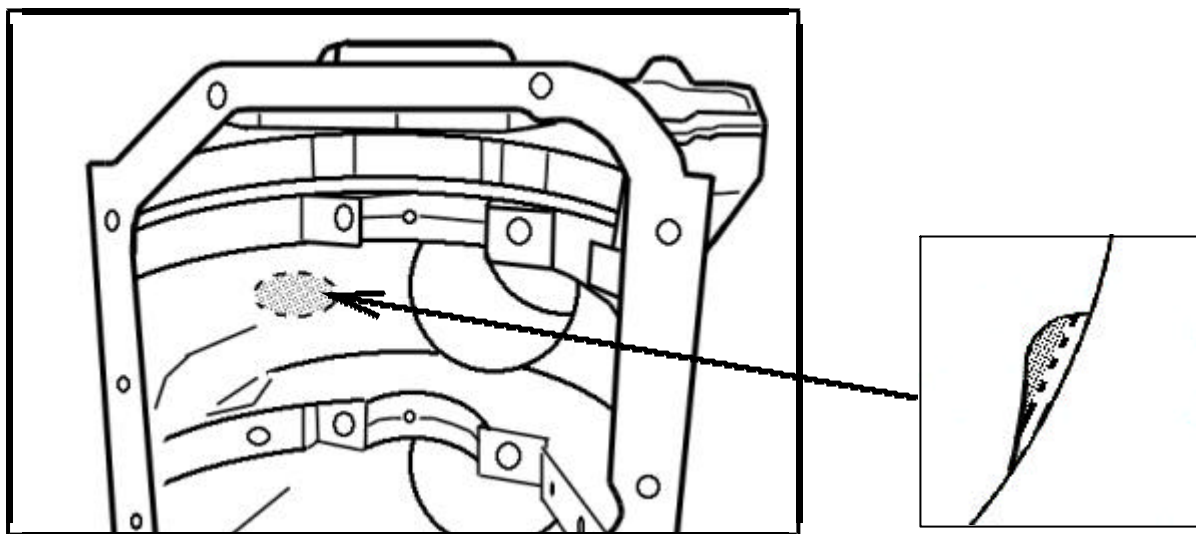


- ・TOMEI H断面コンロッドの場合は実施不要。

No.1 シリンダー下部 (オルタネーターブラケット取り付け部裏側)

【TOME I H断面コンロッド使用時】

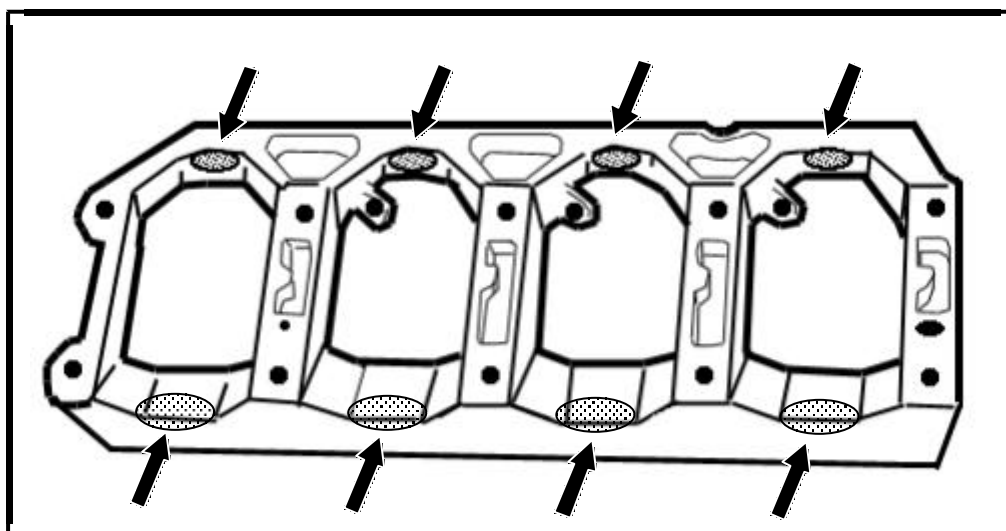
TOME I H断面コンロッドを装着する場合、使用するブロックによって上記部分が干渉する物があります。使用するブロックとのクリアランスが1 mm以下の場合は左図箇所の逃げ加工をリユーター等で実施してください。



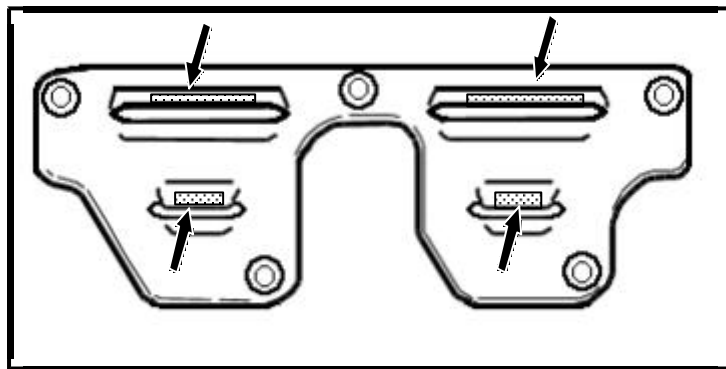
- ・ノーマルコンロッドを使用する場合は実施不要。
- ・使用するコンロッドによっては同様のクリアランスを確認し、必要に応じて加工を実施。

メインベアリングビームEX側 (4カ所)

メインベアリングビームEX側の上図8カ所をフライスにて逃げ加工を実施してください。



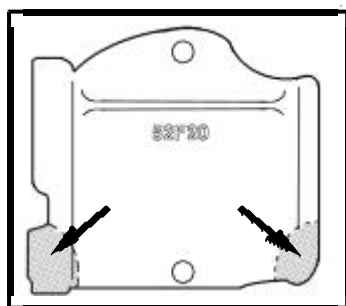
バッフルプレートNo.1折り返し上側（4カ所）



コンロッドの逃加工として、1mm～1.5mmのクリアランスを確保するよう、左図4カ所のヤスリ加工を実施してください。

その他

【ロッカーアームストッパーを取り付ける場合】



カムバッフルプレートの左図2カ所を平らになるよう削り落としてください。

【SR22KII RNN14用の場合】

使用されるフライホイールに専用の加工が必要になります。弊社にて実施致しますのでご送付ください。

【その他注意点】

本書に記載した加工箇所他に、使用するベースエンジンの状態やエンジンの生産年月日、また使用される他の部品の仕様によって、新たな加工部位や加工量が発生する可能性があります。各部をよく観察された上で、干渉部が無い事を確認して組み立てを行ってください。

注意箇所

- ・ピストン裏側とコンロッド小端部
- ・コンロッド大端部と回転円周上
- ・クランクウェイトと回転円周上

仕 様

ピストン

	径	品番	リング	コンプレッションハイト	ピン径	排気量(cc)	クランク部容積 (cc)	リセス
ターボ用	86.5	1132 865211	標準	29.50	22	2138	+18.0	無
	87.0	1132 870211	標準	29.50	22	2163	+18.0	無
	87.5	1132 875211	標準	29.50	22	2188	+18.0	無
NA 用	87.0	1134 870212	標準	29.50	22	2163	-3.5	有

コンロッド

品番	コンロッド				コンロッドボルト		コンロッドベアリング	
	中心距離 (mm)	大端部径×厚さ	小端部径×厚さ (ブッシュ内径)	材質	ネジサイズ	首下長さ	内径	ベアリング幅
125003	136.3	51×22.8	22×22.8	SNM439	3/8-24	40	48	17

RNN 1 4は純正メタルサイズ使用不可

クランクシャフト

ストローク(mm)	重量(kg)
91.0 (STD:86.0)	18 (STD:17)

営業部 042-795-8411

この製品に関わる取り付け、操作上のご相談は上記へお願いします。
営業時間 :月～金 (祝祭日、年末年始を除く) 9:00～18:00

TOMEI POWERED INC.
株式会社 東名パワード

〒194-0004 東京都町田市鶴間1-737-3

TEL 042-795-8411(代)

FAX 042-799-7851

SR22KIT/SR22 鍛造フルカウンタークランクシャフト取扱説明書 M11K061